

- 問1 地熱発電は、太陽光発電や風力発電といった他の再生可能エネルギーと比較して、エネルギー源としてどのような利点があると考えられますか。その理由を含めた説明として最も適切なものを選びなさい。（2026年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 燃料となる石炭や液化天然ガス（LNG）を安価に輸入できるため、発電コストを低く抑えられる点 | 2. ダムを建設して水を蓄えることで、電力需要の変化に応じて瞬時に発電量を調整できる点 | 3. 天候や昼夜を問わず、火山活動による地下の熱源から常に安定して発電を続けることができる点 | 4. 二酸化炭素を全く排出せず、放射性廃棄物の処理も必要ないため、環境への負荷が最も低い点 |
|--|---|--|---|
- 問2 日本の南西諸島に見られる自然環境について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。沖縄県や鹿児島県の奄美大島において、新しい観光資源としても注目されている、亜熱帯地域の海岸付近や河口の湿地に見られる樹木群の名称を含んだものを選びなさい。（2022年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. サング礁は、河口付近の泥が堆積した湿地において、樹木とともに森を形成している。 | 2. ブナの原生林は、亜熱帯の海岸付近で見られる代表的な植物であり、湿地帯に自生している。 | 3. マングローブは、塩分を含む水域に適応した樹木群であり、独特の生態系を形成している。 | 4. 針葉樹林は、温暖な気候の南西諸島において、海岸線の砂浜に広く分布している。 |
|--|---|--|--|
- 問3 日本の諸地域に見られる伝統的な住居の工夫について述べた次の文のうち、南西諸島の特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。（2020年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 屋根の傾斜を急にし、厚い茅（か）で葺くことで、雪が滑り落ちやすくしている。 | 2. 住居の北側や西側に「防風林（屋敷林）」を植えることで、冬の厳しい寒風を防いでいる。 | 3. 地面から床を高くした高床式の構造にすることで、地面からの湿気を通さないようにしている。 | 4. 敷地の周囲を石垣で囲い、屋根には赤瓦を用いてその隙間を漆喰で固めている。 |
|--|--|--|---|
- 問4 沖縄県の海岸沿いで見られる、潮の満ち引きがある場所に生育する常緑広葉樹の集まりについて、波の衝撃を和らげる「天然の防波堤」としての役割を果たしている植物群の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2023年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|---------|--------|----------|
| 1. マングローブ | 2. サング礁 | 3. パナナ | 4. なつめやし |
|-----------|---------|--------|----------|
- 問5 九州地方南部に位置する鹿児島県では、第1次産業の就業人口割合が約9.5%と全国平均に比べて高く、農業が盛んです。この県の土地利用の特徴として、耕地面積に占める畑の割合が約68%と非常に高いことが挙げられますが、このように畑作や畜産が中心となった主な理由として正しいものはどれですか。（2018年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 夏の降水量が極端に少なく、大規模なため池を作ることが技術的に困難であったから。 | 2. シラス台地と呼ばれる火山灰が降り積もった土地が広がり、水持ちが悪いため稲作に不向きであったから。 | 3. 平野部がほとんど存在せず、急峻な傾斜地を利用した果樹園の経営が中心となったから。 | 4. 冬の積雪量が多く、1年の半分以上を農作業に充てることができない気候特性があるから。 |
|--|---|---|--|
- 問6 大分県における1970年から1980年の人口推移は、それまでの横ばいの状態から一転して右肩上がりの増加を示しています。このような人口の伸びが見られた背景として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 大都市圏で深刻な干ばつが発生し、水資源が豊かな九州地方へ農業従事者が移動したため | 2. 第一次石油危機の影響で大都市の全ての工場が閉鎖され、強制的な帰郷が命じられたため。 | 3. バブル経済の影響により大都市圏の地価が高騰し、住居を求めた人々が地方へ一斉に避難したため。 | 4. 高度経済成長が終わりを迎え、それまで激しかった大都市圏への移住者が減少したため。 |
|---|--|--|---|
- 問7 九州地方において肉用牛の産出額が非常に高い背景には、南九州を中心に広がる地形的要因があります。火山噴出物が積み重なってできたこの台地は、水持ちが悪く稲作に不向きであったため、古くから畜産業や畑作が発展してきました。この台地の名称として適切なものはどれですか。（2021年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|----------|----------|---------|
| 1. 牧之原台地 | 2. 武蔵野台地 | 3. シラス台地 | 4. 根釧台地 |
|----------|----------|----------|---------|
- 問8 九州地方の平野とその特徴に関する記述として、最も適切なものはどれか。（2023年 青森県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|-------------------------------------|--|---|
| 1. 熊本平野は、九州南部に位置し、冬の温暖な気候を利用した野菜の促成栽培が盛んである。 | 2. 筑紫平野は、九州北部に位置し、広大な水田が広がる稲作地帯である。 | 3. 宮崎平野は、九州北部に位置し、筑後川の水を利用した米作りが盛んである。 | 4. 筑紫平野は、九州南部に位置し、シラス台地でのサツマイモ栽培が中心である。 |
|--|-------------------------------------|--|---|
- 問9 九州地方の宮崎平野などで盛んな、冬でも温暖な気候やビニールハウスなどの施設を利用することで、作物の成長を早めて出荷時期をずらす栽培方法を何といいますか。（2022年 宮城県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|---------|---------|---------|
| 1. 二毛作 | 2. 抑制栽培 | 3. 促成栽培 | 4. 近郊農業 |
|--------|---------|---------|---------|
- 問10 熊本県の農業産出額の内訳を分析したとき、野菜と畜産の産出額がいずれも1,100億円を超えている状況から読み取れる、この地域の農業の強みとしてふさわしい説明を選びなさい。（2020年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------------|--|---|--|
| 1. 米の産出額が他の品目を圧倒しており、単作地帯としての特色が強い。 | 2. 野菜と畜産の両方で高い産出額を維持しており、多角的な農業経営が実現されている。 | 3. 野菜の産出額は高いものの、畜産や果実の生産は減少傾向にあり、特定の品目への依存が進んでいる。 | 4. 農産物の輸出に特化しているため、国内向けの野菜や畜産の生産額は極めて低い。 |
|-------------------------------------|--|---|--|
- 問11 九州地方の各県を比較した統計において、小麦の収穫量が約8,800トン、携帯電話の加入数が約1,114,000件である一方、温泉の源泉数が4,342箇所と他県に比べて突出して多い特徴を持つ県はどこですか。（2019年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 沖縄県 | 2. 大分県 | 3. 佐賀県 | 4. 愛知県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問12 九州地方南部において、稲作よりも肉用牛や豚などの畜産業が盛んになった地理的な要因として最も適切なものはどれですか。（2024年 福井県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------------------------|---|---|--------------------------------------|
| 1. 冬の寒さが厳しく、冷害によって米の収穫量が安定しなかったため。 | 2. 年間を通して降水量が極端に少なく、大規模なため池を造ることが困難だったため。 | 3. 火山灰が堆積したシラス台地が広がり、水持ちが悪く稲作に適さなかったため。 | 4. 平地がほとんど存在せず、斜面を利用した果樹栽培しか行えなかったため |
|------------------------------------|---|---|--------------------------------------|
- 問13 福岡県の北九州市に関して、かつて官営八幡製鉄所が建設され重化学工業が発展したが、現在ではその産業構造に変化が見られる。この地域の現在の特徴的な取り組みとして最も適切なものはどれか。（2017年 北海道公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------|----------------------------|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 伝統的な繊維産業を中心とした地場産業の振興 | 2. 公害克服の技術や経験を生かしたエコタウンの形成 | 3. 広大な平野を利用した大規模な稲作と野菜の抑制栽培 | 4. 周辺のリアス海岸を生かした真珠や魚介類の養殖 |
|--------------------------|----------------------------|-----------------------------|---------------------------|